

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:接合科学研究所

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、学界・産業界から4名の客員教授、19名の招へい教授および2名の招へい准教授を受け入れ、国際溶接技術者(IWE)コース等の研究所の講義科目やプロジェクト研究等を通じて、学生の専門教育・学際融合教育の充実を図り、また、同コースにおいて第4期生17名が本コースを修了し、全員が最終試験に合格してIWE資格を取得するなど、積極的に取り組み、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、日本溶接協会技術賞の受賞、「広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業ーカップリング・インターンシップによる実践型グローバル人材育成ー」プロジェクト(文部科学省)、「革新的新構造材料等技術開発(未来開拓研究)」(経済産業省)の採択、業績評価を踏まえた若手研究者への研究費の重点配分など、積極的に取り組み、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、工学研究科と溶接・接合に関する夏季大学を共同で開講するとともに、総長裁量経費による「東アジア接合研究連携拠点ネットワーク形成事業」を推進した結果、キングモンクット工科大学ノースバンコク校(タイ)等10機関との部局間学術交流協定の締結やジョイントセミナー“JWRI-UM Seminar 2012”を開催するなど、積極的に取り組み、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、各教員のテーマ、申請内容について具体的なアドバイスを行った結果、平成22年度に比較して科研費の採択率が24パーセントポイント向上した。平成24年度の外部資金の獲得額は10億円であり、第1期中期計画で目標に掲げた水準額である2億3千万円を大きく越え、また自己評価に加えて、国内外20名の有識者からなる外部評価委員会により部局独自の外部評価を実施し、客観的な評価を受けるなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は特筆すべき進捗状況にあると判断できる。引き続き、現行の取り組みを維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、共同研究型の共同利用・共同研究拠点の活動として、共同利用・共同研究課題286件、共同利用・共同研究の受入機関数83件、研究会・シンポジウム(国内・国外)8件を実施し、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>